

駐日オランダ王国特命全権大使  
ヒルス ベスホー・プルッフ 閣下  
が来庁されます



ターゲット 17.16, 17.17

2026年2月17日

郡山市市民部ダイバーシティ推進課

課長 石田 佐和子

郡山市文化スポーツ観光部観光政策課

課長 遠藤 英樹

SDGs ターゲット 17.16 「持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する」

SDGs ターゲット 17.17 「効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する」

福島県立美術館にて開催される「大ゴッホ展」開会式へのご臨席にあたり、駐日オランダ王国特命全権大使 ヒルス ベスホー・プルッフ 閣下が市長を訪問し、日本遺産「未来を拓いた一本の水路」の構成文化財に登録されている十六橋水門のファン・ドールン像を見学します。

- 1 日時 2月20日(金) 9:20 ~ 9:30 市役所正面玄関お出迎え  
9:30 ~ 10:00 市長表敬  
11:00 ~ 11:30 (予定) ファン・ドールン像の見学

※市長表敬後、十六橋水門に移動します。

- 2 会場 秘書課 第二応接室 (本庁舎2階)
- 3 訪問者 駐日オランダ王国特命全権大使 ヒルス ベスホー・プルッフ 閣下  
広報・政治・文化部 副部長&シニア政策オフィサー バス・ヴァルクス 様

- 4 対応 市長、野崎副市長、市民部長、文化スポーツ観光部長

※十六橋水門では、安積疏水土地改良区 理事長 國分 周司 氏が対応します。

- 5 問合せ 市長表敬に関すること。 ダイバーシティ推進課 TEL: 924-3358

ファン・ドールン像の見学に関すること。 観光政策課 TEL: 924-2628

#### < 経緯 >

明治時代初期に、猪苗代湖から安積原野へ水を引く安積疏水の建設に多大なる貢献をしたオランダ人技師ファン・ドールンが縁となり、出身地であるオランダ・ブルメン市と1988(563)年6月25日に姉妹都市提携協定を締結しました。それ以降、オランダ王国とは東京2020競技大会でのホストタウン登録やオランダ給食など様々な交流を継続して行っております。

本市は、ファン・ドールンの功績を通じたオランダとの最も深い縁を有する都市であり、2024年にヒルス閣下が駐日オランダ王国大使に就任後、初めて本市を訪問する運びとなりました。